

体験してみよう

ゲームマーケット2026 春

# 日本の郷土ゲーム!

## 遊びで全国を旅してみよう



信州クロック (長野) 信州モリス (長野)



ごいた (石川)



加賀藩職制双六 (石川)



モザイク (岐阜)



ウンスンカルタ (熊本)



球磨拳 (熊本)



島札 (沖縄)



盤双六 (京都)



かりうち (奈良)



カロム (滋賀)



ゴニンカン (青森)



上毛かるた (群馬)



投扇興 (東京)



東八拳 (東京)



八八 (神奈川)



遠州花 (静岡)

# 5.24 2026 2日め

11:00  
17:00

**スタンプラリー開催!!**  
郷土ゲームを体験し、スタンプを集めて景品をゲットしよう!

幕張メッセ 展示ホール3 特設ブース11



きょうとでんしょうゆうぎ

# 郷土伝承遊戯

矢野経済研究所は全国各地の「郷土ゲーム」を応援しています。  
全国の特定地域で遊び継がれる「郷土ゲーム」の支援活動を通じた地域活性化事業を推進中。

青森県五所川原市ほか / 札のゲーム(トランプ)

## ゴニンカン

“青森県民の深～い関係”

青森で昔から遊ばれている5人のトリックテイキングゲーム。AKQJの16枚の絵札を2人の「カンケイ」と3人の「ムカンケイ」が熾烈に取り合う。素早く仕掛ける「スコク」とそれに続く「十六」が醍醐味。

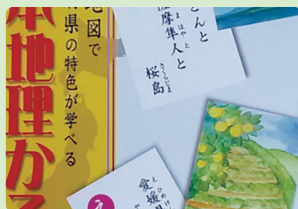


群馬県 / 札のゲーム(かるた)

## 上毛かるた

“群馬県民の心に舞う”

郷土の姿をうたい、郷土の偉人を読み上げ、郷土の歴史を学び、郷土の心を耕す遊び「郷土かるた」。上毛かるたはその嚆矢にして傑作。群馬県民の心にはみんな鶴が舞っている。



日本郷土かるた協会



東京都台東区浅草ほか / 動作のゲーム(投てき)

# 投扇興

“扇が一閃、雅な見立て”

江戸時代中期に、投壺という古代の遊びから京都の粋人が考案したと伝えられる歴史のある遊び。的に正確に当てるのが目的と思われやすいがそうではなく、落ちた的と扇の姿を源氏物語五十四帖になぞらえて見立てて採点する雅びたゲーム。



東都浅草投扇興保存振興会  
登録支部「じゃが連」



東京都台東区浅草 / 動作のゲーム(じゃんけん)

# 東八拳

“踊るがごとく勝負する江戸の華”

狐は庄屋に勝ち、庄屋は獺師に勝ち、獺師は狐に勝つ。なんだ単純なじゃんけんではないかと思われるが、さにあらず。これを両者息を合わせてテンポよく、三拳連取して初めて一本勝つという工夫によって、読み合いと戦略が生まれる。火事にも喧嘩にもまさる江戸の華。



日本東八拳技睦會



神奈川県横浜市 / 札のゲーム(花札)

# 八八

“花札遊びの最高峰”

百種を超える花札ゲームの中で、最も面白いと言われるのがこの八八。一名らしゃめん花とも呼ばれ、明治20年頃に横浜の遊郭で完成したと伝えられている。面白いだけにルールは複雑で、今回はその花札の粋を体験できる数少ない機会。





石川県鳳珠郡能登町宇出津 / 札のゲーム(駒札)

# ごいた

“その魅力に取り憑かれると駒が離せない”

明治初期から石川県能登町宇出津にのみ伝わってきた伝承遊戯の粋「ごいた」。日本のゲームには珍しい、ペアで互いの意志が通じ合った時の面白さは他のゲームに代えがたい。いつまでもプレーしていたくなる危ない遊び。



能登ごいた保存会



石川県金沢市 / 盤のゲーム(すごろく)

# 加賀藩職制双六

“江戸時代の研修ゲーム?”

加賀百万石前田家の分家、前田土佐守家に江戸時代から伝わる「絵双六」。一種の出世双六で、振り出しである「新番」から数々の役職を経由して殿様の側近「御用番」に昇りつめて上りとする。しかし道中双六のような、賽の目の数値通りに進む回り双六ではなく、目の指定するマスに飛び「飛び双六」。若手の武士、あるいは武家の子弟の教育用だったとも言われる。



前田土佐守家  
資料館

18 ワードゲーム部/  
加賀藩職制双六  
<遊び方ガイド>



長野県北佐久郡軽井沢町 / 動作のゲーム(指はじき)

# 信州クロック

“信州の木が弾む熱狂盤”

駒と盤を使用したおはじきゲーム。カナダ発祥で、日本には宣教師を通して明治時代に伝わったとされる「クロキノール」を基にしている。長野県松本市を流行発信地として「クロック盤」「闘球盤」の名前で人気を博し、昭和天皇のご幼少時代に興じられた記録が残るゲームを、長野県産の木材で制作。



あそび堂



長野県北佐久郡軽井沢町 / 盤のゲーム(ボードゲーム)

# 信州モリス

“木の温もりと頭脳戦”

駒を盤に配置して戦う1対1の2人用ゲーム。古代ローマ帝国時代から遊ばれている世界最古のボードゲームの一つ「モリス」を長野県産の木材で制作。



あそび堂



岐阜県多治見市 / 盤のゲーム(ボードゲーム)

# モザイク

“ゲームシステムと伝統技術の出会い”

昔から有名な伝統の焼き物技術と、巧みなゲームシステムがここ多治見で出会った。伝統の技術は新たな用途に向かって広がり、面白くて深いゲームシステムは美しいコンポーネントを得て深みを増す。新たに生れ出た郷土のゲーム。



モザイクゲームズ

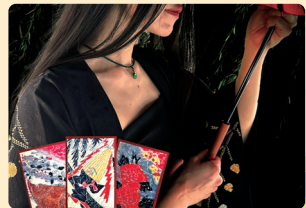


静岡県遠州地方 / 札のゲーム(花札)

# 遠州花

“相場が揺らさず、勝負の行方”

役名「猪牡忠臣(ししぼちゅうしん)」の名で親しまれている、花札遊びの一種。「猪」は「萩に猪」、「牡」は「牡丹に蝶」、では「忠臣」は…？実はこれ、「忠臣蔵」に由来するのだとか。「柳に小野道風」が、「忠臣蔵の斧定九郎」だった時代があり、その頃に生まれたルールとのこと。「相場(掛け金)」を巡る駆け引きや独特の作法が面白く、地元で愛され続け、花札愛好家を唸らせている。



花札おみつ屋



YouTube



インスタグラム



公式LINE



滋賀県彦根市 / 動作のゲーム(指はじき)

# カロム

“彦根の巧みな技の結晶”

おそらく明治期に海外から伝わり、なぜか彦根で熟成して定着し、長く愛され遊ばれ続けた高度なおはじき。狙いや弾き方の正確さのみならず、互いの駒の位置関係から巧みな作戦を生み出す、技術と頭脳のゲーム。



日本カロム協会

全国カロム普及  
振興会

滋賀CAROM  
倶楽部



京都府ほか / 盤のゲーム(すごろく)

# 盤双六

“千年の歴史の重み”

飛鳥時代に日本に伝わり、千年の間、人々を熱中させた和風バックギャモン「盤双六」。二個の賽を交互に振って十五個の自分の駒を進め、全て自陣に戻す。このとき互いの駒の道行が交差することで戦略とドラマが生まれる。



日本バックギャモン協会(盤双六)



奈良県 / 盤のゲーム(すごろく)

# かりうち

“出土した日本古代のゲーム”

二面賽を四つ振って自分の駒四つを上りにもっていく、日本古代の回り双六。時代は思い切り飛ぶが、四枚の金将を振って将棋盤の外周を回る振り将棋のよう。長い長い年月、土の下に埋もれていた「かりうち」で遊ぶと、古代人の心が分かるかも。



奈良文化財研究所 橋本印刷版  
(かりうちプロジェクト)



熊本県人吉市 / 札のゲーム(カード)

# ウンスンカルタ

“ポルトガル伝来の龍が大活躍”

世界でも珍しい8人トリックテイキングゲーム。かつて九州の人吉では球磨川の兩岸の民が酒宴を賭けて一晩中遊んだとか。刺した・踏んだ・追ったの駆け引きも面白いこの遊びが、何と戦国時代末期にポルトガルからの伝来したとは驚きだ。



ウンスンカルタの家



熊本県多良木町ほか / 動作のゲーム(じゃんけん)

# 球磨拳

“手練の指ワザで競う世界一むずかしいじゃんけん”

熊本県南部に江戸時代から伝わる“世界一むずかしい”と称されるじゃんけん遊び。普通のじゃんけんがグー・チョキ・パーの3すくみに対し、球磨拳は0から5の数字を手で作って出し合う6すくみじゃんけん。相手より1つ上の数字を2回連続で出したら勝ちとなるが、1つ上以外の数字を出した場合はあいことなり振り出しに戻る。0は5に勝つため、なんと球磨拳ではグーはパーに勝つのである。勝つためには、相手がよく出す数字など「クセ」を読む能力や、自分のクセが見破られないようにうまく隠す技術など、運以外の要素も重要だ。



球磨拳



世界大会



インスタグラム



紹介動画

沖縄県うるま市具志川 / 札のゲーム(カード)

# 島札

“江戸時代の技法を今に残す”

沖縄の具志川にのみ伝わる、江戸時代のルールを今に伝えるメクリ技法。札はとても見やすく、ルールはシンプルかつ花札の基礎中の基礎なので分かりやすい。3人はもちろん4人でも遊べるのは魅力。



カフェ&ゲームパーことばき  
(島札販売店)





郷土ゲーム  
受付

# フロアガイド

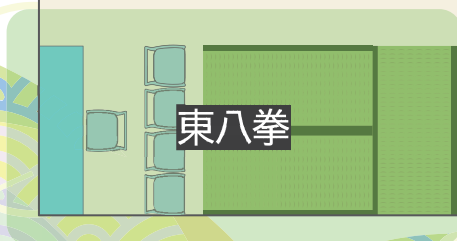
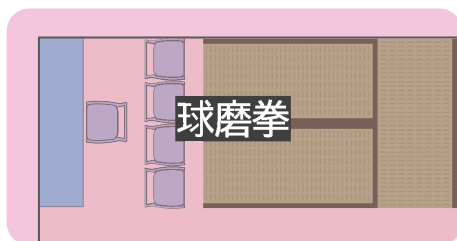
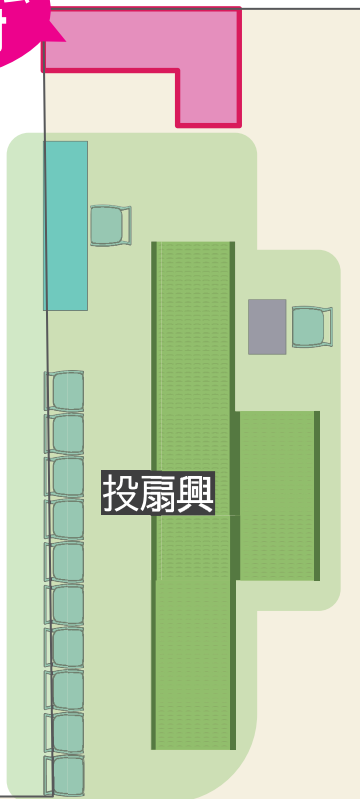
5.24 **日** 2026 **2** 11:00  
17:00  
日め

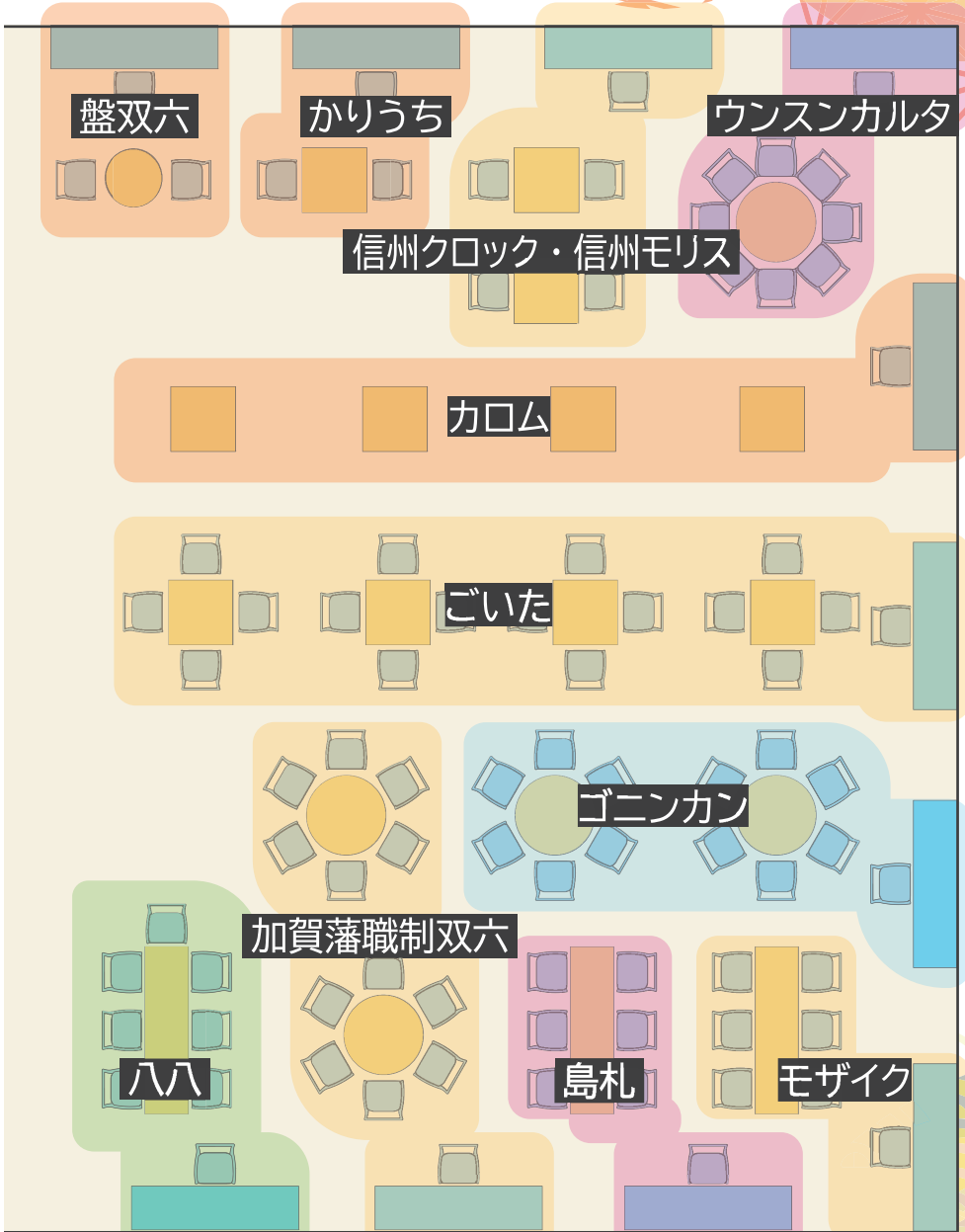
幕張メッセ 展示ホール3 特設ブース11

 **スタンプラリー開催!!**

郷土ゲームを体験して、スタンプをあつめよう!

郷土ゲーム体験の受付、景品交換など  
「郷土ゲーム受付」で行っています。







## 「郷土ゲーム」とは？

日本各地の特定の地域で古くから愛され遊ばれているゲームや、地域の産業や特色を活かして開発されたゲーム。

特に古くから遊び継がれている「郷土ゲーム」は、歴史や風土、文化的背景を特徴とした独自のルールや遊び方があり、特定地域を発祥として全国的に有名なゲームもあれば、地元のみでしか知られていないゲームもあります。

近年、多くの「郷土ゲーム」は愛好家の減少に直面し、未来への継承が危ぶまれているゲームも少なくありません。このような状況から、保存会の設置など地域をあげて伝統文化の存続に取り組む動きも見られています。

## なぜ、市場調査の矢野経済研究所が「郷土ゲーム」を支援しているのか？

矢野経済研究所では、アナログゲーム市場の動向を調査研究する中で「郷土ゲーム」の文化的価値を再発見、全国各地に伝承される「郷土ゲーム」の普及を通じて地方の活性化をはかる取り組みをスタートさせています。その一環として、日本最大規模のアナログゲームイベント「ゲームマーケット」で、全国の「郷土ゲーム」を集めた特設ブースを出展し、ゲームの紹介、展示、販売、体験会などを実施します。

今後も、「郷土ゲーム」の研究、発掘、発信、普及、保存、開発、活動支援等を通じた地域活性化事業を推進していきます。



### 草場 純

一般社団法人アナログゲームミュージアム運営委員会  
代表理事

元小学校教諭。1982年に仲間とゲームサークル「なかよし村とゲームの木」を設立。以来毎週土曜に例会を開き、2026年5月で2250回を超える。2000年にゲームマーケットを立ち上げ、2009年まで主催。2021年にはアナログゲームを保存研究する「アナログゲームミュージアム」を創設。

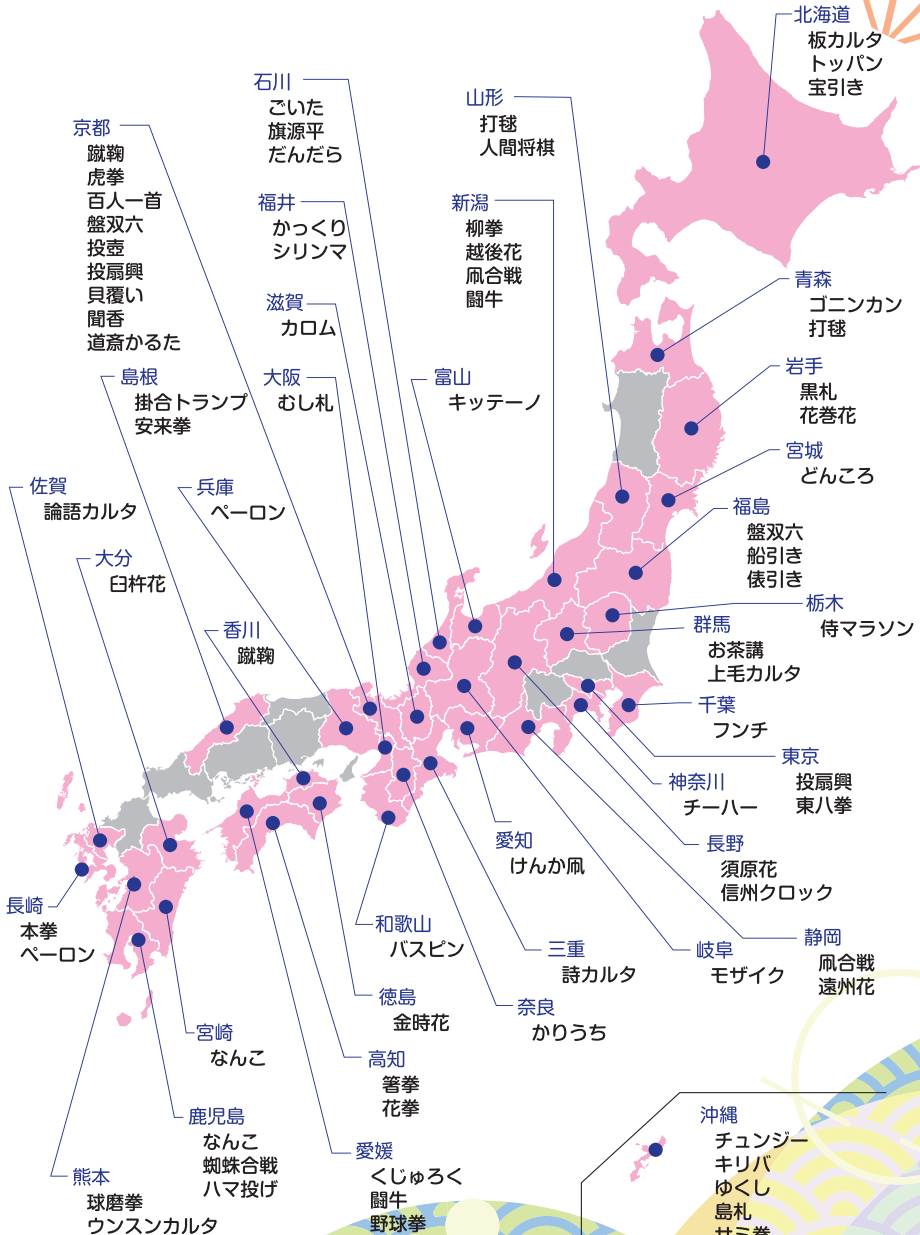


### 片岡 一豊

株式会社矢野経済研究所  
Xbusiness  
マネージャー／主任研究員

矢野経済研究所でスポーツ用品市場の調査を担当後、Xbusinessでオタクビジネスを担当。現在は郷土ゲームの普及・継承・研究を通じ、地域文化の価値を再発見し次世代へ伝える新規事業を推進中。さらに、伝統遊戯を現代に適応させ、地域活性化と文化継承を両立する仕組みづくりに挑戦している。

# 日本全国の郷土ゲーム





# スタンプラリー開催中!!

郷土ゲームを体験または購入してスタンプを集めよう!

ゴニンカン	上毛がるた	投扇興	東八拳	八八
ごいた	加賀藩職制双六	信州クロック	信州モリス	モザイク
遠州花	カロム	盤双六	かりうち	ウンスンカルタ
球磨拳	島札	スタンプラリー詳細は当日ブース受付でお尋ねください		

## スタンプラリー詳細は当日ブース受付でお尋ねください

- 各郷土ゲームのスタッフに、この用紙の該当する枠にスタンプを押してもらってください。
- ご提供できる景品には限りがございます。
- 景品がなくなり次第、景品の配布は終了となります。ご了承ください。なお、スタンプラリーに関しては終日継続いたしますので、ふるってのご参加をよろしくお願い申し上げます。
- スタンプの不正取得等が発覚した場合は無効とさせていただきます。
- 景品の転売等はご遠慮ください。



## アンケートにご協力ください

本日は、郷土ゲームブースにお越しいただき、ありがとうございました。  
今後の参考にさせていただくため、簡単なアンケートにご協力ください。

お問合せ